

# 令和2年度 取組内容一覧

## I 観点

○ 北海道自動車産業集積促進協議会の目的である、自動車産業の集積促進、及び100年に一度の大変革期と言われるこの時代に対応するEV、PHVやCASE、MaaS等の次世代自動車の研究開発拠点形成促進等を推進するため、次の3つの柱に関する取組内容を関係者連携の下、展開する。

- 1 部品生産拠点形成を目指した取組
- 2 研究開発拠点形成を目指した取組
- 3 部品生産・研究開発拠点形成を支える取組

## II 取組内容

### 1 部品の生産拠点形成を目指した取組

#### <<企業誘致の推進>>

##### (1) 本道の立地環境の優位性に関する情報発信力等の強化

支援名等	支援概要	実施機関【窓口】
メッセナゴヤ2020出展	【内 容】 道内企業PRのため、メッセナゴヤへの出展 【対 象】 道内企業 【費 用】 ブース出展料及び装飾は無料（出張旅費・送料等は自費） 【H P】 7月頃より募集開始	北海道経済部産業振興課 立地推進第1係 011-204-5324
中京圏・東北地域のニーズ調査・シーズ提供	【内 容】 中京圏・東北地域に銀行OB等のマッチングコーディネーターを配置し、各地域でニーズ収集・シーズ提供を行い、道内企業とのマッチング等を行う 【対 象】 道内企業 【期 間】 随時	北海道経済部産業振興課 ものづくり産業係 011-204-5323
企業立地助成制度	【内 容】 北海道産業振興条例に基づき、新規立地・増設に対する助成を行う 【対 象】 道内・道外企業 【期 間】 随時 【補助額】 投資額の4～8%（詳細はHP等参照） 【H P】 <a href="http://www.pref.hokkaido.lg.jp/kz/ssg/sgr/yugu/sinhojoseido.htm">http://www.pref.hokkaido.lg.jp/kz/ssg/sgr/yugu/sinhojoseido.htm</a>	北海道経済部産業振興課 立地推進第1係・第2係 011-204-5328

#### <<地場企業の参入促進、域内取引の拡大>>

##### (1) 自動車関連産業への参入に向けたQCD対応力や新技術・新工法の強化

支援名等	支援内容	実施機関（連絡先）
ものづくり・商業・サービス生産性向上促進補助金（「もの補助」） （令和元年度補正）	【内 容】 中小企業・小規模事業者等が行う新製品・新サービス開発・生産プロセスの改善に必要な設備投資及び試作開発を支援。 【対 象】 中小企業・小規模事業者等（要件あり） 【補 助】 上限1,000万円（補助率：中小1/2、小規模2/3） ※「特別枠」として、新型コロナウイルスの影響を乗り越えるため生産性向上に取り組む事業者は、補助率一律2/3（令和2年度予算） 【切 切】 2次公募切：令和2年5月20日 ※今後、3次公募（8月切）、4次公募（11月）、5次公募（令和3年2月）を予定。 【H P】 <a href="http://portal.monodukuri-hojo.jp/index.html">http://portal.monodukuri-hojo.jp/index.html</a>	全国中小企業団体中央会 050-8880-4053

支援名等	支援内容	実施機関（連絡先）
ものづくり・商業・サービス高度連携促進補助金 (令和2年度予算)	<p><b>【内 容】</b></p> <p>(1) 企業連携型：複数の中小企業等が連携して行う、①データ・情報を共有して新たな付加価値の創造や生産性向上を図るプロジェクト、②地域経済牽引事業計画の承認を受けて連携して地域経済への波及効果をもたらすプロジェクトを支援。</p> <p>(2) サプライチェーン効率化型：幹事企業が主導して、中小企業が共通システムを面的に導入しデータを共有・活用することでサプライチェーン全体を効率化する取組を支援。</p> <p><b>【対 象】</b> 中小企業・小規模事業者等（要件あり）</p> <p><b>【補 助】</b> (1) 上限2,000万円（補助率：中小1/2、小規模2/3） (2) 上限1,000万円（補助率：(1)と同じ）</p> <p><b>【× 切】</b> 令和2年4月下旬～6月中旬（予定）</p>	経済産業省 地域経済産業グループ 地域企業高度化推進課 03-3501-0645
戦略的基盤技術高度化支援事業（「サポイン事業」） (令和2年度予算)	<p><b>【内 容】</b> 中小企業等が大学・公設試等と連携して行う、ものづくり基盤技術の高度化につながる研究開発やその事業化に向けた取組を最大3年間支援。</p> <p><b>【対 象】</b> 中小企業・小規模事業者及び大学・公設試等による共同体</p> <p><b>【補 助】</b> ・中小企業・小規模事業者等：2/3以内 ・大学・公設試等：定額（補助金総額の1/3以下） ・単年度上限額4,500万円、3年間合計9,750万円以下</p> <p><b>【× 切】</b> 令和2年1月31日～令和2年4月24日</p> <p><b>【H P】</b> <a href="https://www.chusho.meti.go.jp/keiei/sapoin/2020/200131mono.html">https://www.chusho.meti.go.jp/keiei/sapoin/2020/200131mono.html</a></p>	北海道経済産業局 産業技術革新課 011-709-5441
地域未来投資促進法による支援	<p><b>【内 容】</b></p> <p>「地域未来投資促進法」は、地域経済牽引事業（①地域の特性を生かして、②高い付加価値を創出し、③地域の事業者に対する相当の経済的効果をもたらす事業）の促進を目的とし、都道府県知事が承認する「地域経済牽引事業計画」を作成した事業者を支援。</p> <p><b>【支援措置（一部）】</b></p> <p>①税制支援～先進的な事業に必要な設備投資に対する減税措置 ・機械装置等：40%特別償却、4%税額控除（要件による上乘せ有） ・建物等：20%特別償却、2%税額控除</p> <p>②規制の特例措置 ・工場立地法の緑地面積等の緩和 ・農地転用許可、市街化調整区域の開発許可等に係る配慮 等</p> <p><b>【H P】</b> <a href="https://www.hkd.meti.go.jp/hoksr/chiiki_mirai/index.htm">https://www.hkd.meti.go.jp/hoksr/chiiki_mirai/index.htm</a></p>	北海道経済産業局 地域経済部 地域未来投資促進室 011-709-1728
高度技術研修「ものづくりセミナー」	<p><b>【内 容】</b> 室蘭工業大学と共同で道内ものづくり企業の技術力向上を図るセミナーを開催</p> <p><b>【時 期】</b> 令和2年10月頃      <b>【場 所】</b> 札幌市内</p>	(一社)北海道機械工業会 室蘭工業大学 <b>【窓口】</b> 北海道機械工業会 011-222-9591
共同研究・技術指導等	<p><b>【内 容】</b> 自動車関連の共同研究や技術指導等を実施</p> <p><b>【対 象】</b> 中小企業等      <b>【時 期】</b> 随時</p> <p><b>【詳 細】</b> 工業試験場HPに掲載</p> <p><b>【H P】</b> <a href="http://www.hro.or.jp/list/industrial/research/iri/gijyutu/index.html">http://www.hro.or.jp/list/industrial/research/iri/gijyutu/index.html</a></p>	(地独)北海道立総合研究機構工業試験場 011-747-2339

支援名等	支援内容	実施機関（連絡先）
自動車関連技術高度化支援	<p>【内 容】自動車部品等への参入に不可欠な生産技術の高度化を図るため、「アルミニウム利用技術」・「鋳造技術」・「3D設計・加工」等に係る研究会を開催</p> <p>【対 象】中小企業等                      【費 用】無料</p> <p>【詳 細】工業試験場HPに掲載</p> <p>【H P】<a href="http://www.hro.or.jp/list/industrial/research/iri/yosei/seminar/index.html">http://www.hro.or.jp/list/industrial/research/iri/yosei/seminar/index.html</a></p>	(地独)北海道立総合研究機構ものづくり支援センター 011-747-2345
生産管理自己診断システムの普及促進	<p>【内 容】自社の強み・弱みを総合的に把握・判断することができる中核人材（評価担当者）を育成するため「中核人材育成研修」を開催</p> <p>【対 象】中小企業等                      【費 用】無料</p> <p>【時 期】開催時、工業試験場HP等にて告知</p> <p>【H P】<a href="http://www.hro.or.jp/list/industrial/research/iri/index.html">http://www.hro.or.jp/list/industrial/research/iri/index.html</a></p>	(地独)北海道立総合研究機構ものづくり支援センター 011-747-2324
標準化、品質管理に関する講演開催等	<p>【内 容】ものづくり企業の標準化と品質管理の実践を進めるため、講演会・研修等を開催し、品質管理（QC）検定も実施 &lt;標準化と品質管理北海道地区大会&gt;</p> <p>【日 時】令和2年10月16日予定    【場 所】北海道経済センター ※詳細は、実施可否含めてHPにて発表予定</p> <p>【H P】<a href="https://www.jsa.or.jp/jsa/qct_chiku2020/">https://www.jsa.or.jp/jsa/qct_chiku2020/</a> &lt;品質月間 特別講演会 札幌会場&gt;</p> <p>【日 時】令和2年11月13日予定    【場 所】道特会館 ※詳細は、実施可否含めてHPにて発表予定</p> <p>【H P】<a href="http://www.q-month.jp/lecture/">http://www.q-month.jp/lecture/</a></p>	(一財)日本規格協会 03-4231-8570
製品開発、販路拡大等の支援	<p>【内 容】北海道産業振興条例に基づく製品開発等への助成 &lt;市場対応型製品開発支援事業&gt; 製品開発、道外展示会出展、市場調査等への助成</p> <p>【補 助】上限300万円～500万円（補助率1/2）</p> <p>【H P】<a href="http://www.hsc.or.jp/">http://www.hsc.or.jp/</a></p> <p>【募 集】令和2年4月20日～6月10日（予定）</p>	北海道、(公財)北海道中小企業総合支援センター 【窓口】北海道中小企業総合支援センター 011-232-2403
現場課題解決のための専門家派遣	<p>【内 容】ものづくり企業等の課題を解決するため、課題にあった専門家を派遣</p> <p>【対 象】道内企業                      【費 用】無料</p>	北海道 (一社)北海道機械工業会 【窓口】北海道機械工業会 011-222-9591
専門家派遣による課題解決事例等の成果報告会	<p>【内 容】上記専門家の派遣による成功事例を広く普及する成果報告会の開催</p> <p>【場 所】札幌市内                      【時 期】令和3年2月頃</p>	北海道、(一社)北海道機械工業会 【窓口】北海道機械工業会 011-222-9591
先端IoT技術活用促進事業	<p>【内 容】IoT技術を活用することで、新たな付加価値製品の開発や生産性の向上を図るため、「IoT製品・技術」・「AIを活用した解析技術」・「ロボット技術」に係るセミナー等を開催</p> <p>【対 象】道内企業等                      【費 用】無料</p> <p>【時 期】開催時、工業試験場HP等にて告知</p> <p>【H P】<a href="http://www.hro.or.jp/list/industrial/research/iri/index.html">http://www.hro.or.jp/list/industrial/research/iri/index.html</a></p>	北海道、(地独)北海道立総合研究機構 【窓口】(地独)北海道立総合研究機構ものづくり支援センター 011-747-2324

支援名等	支援内容	実施機関（連絡先）
生産管理・品質管理等強化事業	<p>【内 容】生産管理、品質管理に習熟した人材を育成し、自動車関連分野等への参入促進を支援するため、「ものづくりカイゼン力」・「原価管理・コスト改善」・「自動車関連技術」・「品質評価技術」に係るセミナー等を開催</p> <p>【対 象】道内企業等                      【費 用】無料</p> <p>【時 期】開催時、工業試験場HP等にて告知</p> <p>【H P】<a href="http://www.hro.or.jp/list/industrial/research/iri/index.html">http://www.hro.or.jp/list/industrial/research/iri/index.html</a></p>	<p>北海道、(地独)北海道立総合研究機構</p> <p>【窓口】(地独)北海道立総合研究機構ものづくり支援センター</p> <p>011-747-2324</p>

## (2) 東日本地域のサプライチェーンなど道内外ターゲットとのマッチング

支援名等	支援内容	実施機関（連絡先）
「第34回北海道 技術・ビジネス交流会」の開催	<p>【内 容】企業・大学・試験研究機関の研究開発製品やノウハウをアピールする展示商談会を開催</p> <p>【日 時】令和2年11月5日～6日</p> <p>【出展企業】約350社・団体</p>	<p>北海道 技術・ビジネス交流会 実行委員会事務局</p> <p>011-716-9150</p>
受発注拡大商談会の開催	<p>【内 容】発注企業と受注企業との、個別面談方式による商談会を道内で年1回、道外（首都圏）で年1回開催</p> <p>○道 外：令和2年6月25日(青森・秋田・岩手・北海道合同) ※今年度は中止</p> <p>○道 内：令和2年10月21日（札幌）</p>	<p>(公財)北海道中小企業総合支援センター (一社)北海道機械工業会</p> <p>【窓口】北海道中小企業総合支援センター</p> <p>011-232-2406</p>
「とうほく・北海道 自動車関連技術展示商談会」の開催	<p>【内 容】北海道・東北6県・新潟県が合同で、各道県企業の持つ技術を中京地区の自動車関連企業に対して提案・アピールする展示会を実施</p> <p>【日 時】令和3年2月4日～5日</p> <p>【場 所】刈谷市産業振興センター（愛知県刈谷市）</p>	<p>北海道、(独)中小企業基盤整備機構北海道本部</p> <p>【窓口】北海道経済部産業振興課</p> <p>011-024-5323</p>
東北地域の大手自動車とのビジネスマッチング	<p>【内 容】自動車生産拠点化が進む東北地域における自動車メーカーに対するビジネスマッチングの開催</p> <p>【日 時】令和2年秋～冬頃</p> <p>【場 所】東北地域の大手自動車・部品メーカー</p>	<p>北海道経済部産業振興課 ものづくり産業係</p> <p>011-204-5323</p>
中京圏・東北地域のニーズ調査・シーズ提供 【再掲】	P 1 <<企業誘致の推進>>	

## 2 研究開発拠点形成を目指した取組

### <<自動走行の実証試験誘致>>

#### (1) 自動走行の実証試験の誘致の推進

支援名等	支援内容	実施機関（連絡先）
自動走行車開発拠点化促進事業	<p>【内 容】自動走行の研究開発の円滑化や実証試験の促進に向けた取組を推進する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>産学官による「北海道自動車安全技術検討会議」の運営</li> <li>道外自動車部品企業等に対し、MaaSを含めた自動運転技術を生かした新たな移動サービスの実証試験の誘致など、本道の実証フィールドとしての優位性をPRするための取組（展示会出展）を推進。</li> </ul>	<p>北海道経済部産業振興課 IT産業係</p> <p>011-204-5323</p>

	<ul style="list-style-type: none"> <li>・国等が行う社会実証事業の誘致に向けた取組を推進。</li> <li>・公道モデルコース・実証試験場の整備・誘致に向けた取組を推進</li> <li>・自動運転の冬道での実用化に向け、課題の具現化し、本道に適した積雪寒冷化における自動運転システムを検討。</li> <li>・市場拡大が見込まれる自動運転に関する最新技術の動向及び道内企業の技術等保有状況調査を行い、道内企業による自動運転関連分野への参入を促進。</li> </ul>	
--	--	--

## <<次世代自動車を見据えたチャレンジ>>

### (2) 本道独自の電気自動車、燃料電池車等の普及や電気自動車の高度化を見据えた取組の展開

支援名等	支援内容	実施機関 (連絡先)
クリーンエネルギー自動車導入事業費補助金 (「CEV補助金」) (令和元年度補正)	<p>【内 容】 省エネ・CO<sub>2</sub>排出削減に貢献するだけでなく、災害時の電源としても活用することができる電気自動車や燃料電池自動車等のクリーンエネルギー自動車の導入を支援。</p> <p>【対 象】 電気自動車、燃料電池自動車、外部給電器等 (令和2年度予算では対象を拡大する予定)</p> <p>【補助額】 車両、機器区分により上限200~2,250千円 (補助率2/3~1/1、定額)</p> <p>【※ 切】 令和3年3月1日 (車両の初度登録日: 令和3年2月19日)</p> <p>【H P】 <a href="http://www.cev-pc.or.jp/hojo/cev.html#guide">http://www.cev-pc.or.jp/hojo/cev.html#guide</a></p>	(一社)次世代自動車振興センター 次世代自動車部 03-3548-3231
北海道発 E V 研究開発・利活用研究会 (Team NEVS)	<p>【内容】 北海道のものづくり産業の活性化に資することを目的に、優れた要素技術を有する複数の道内ものづくり企業が連携グループを形成し、冬期の寒冷積雪地でも利活用可能な『寒冷地仕様EV』の開発・製造・販売を支援するプロジェクト (平成25年11月発足)。令和2年度は、実用化に向け、道内の観光地等を対象としたEVのリースや新たな利活用の提案等を実施予定。</p>	中小企業基盤整備機構 北海道本部企業支援課 011-210-7471
「とうほく・北海道 自動車関連技術展示商談会」の開催【再掲】	P 4 <<地場企業の参入促進、域内取引の拡大>>	
環境産業関連製品技術開発振興事業	<p>【内 容】 環境関連製品の開発や事業化、技術開発及び実証等を行う事業に対して支援</p> <p>【補 助】 ○製品開発: 補助限度額 3,000千円 ○技術開発: 補助限度額10,000千円 → 補助対象経費の2/3又は3/4以内</p>	北海道経済部環境エネルギー課環境産業・省エネ担当 011-204-5320

## 3 部品生産・研究開発拠点形成を支える取組

### <<人材の育成・確保>>

#### (1) ものづくりを支える人材の確保や育成等

支援名等	支援内容	実施機関 (連絡先)
多様な人材の安定就業促進事業 (専門カウンセリング・合同企業説明会)	<p>【内 容】 専門的なカウンセリングを実施するとともに、合同企業説明会など企業とのマッチングを行う</p> <p>【対 象】 若年求職者や女性等 【日 時】 未定</p> <p>【場 所】 札幌市、旭川市、函館市、釧路市、帯広市、北見市</p>	北海道経済部雇用労政課 就業推進係 011-204-5099

支援名等	支援内容	実施機関（連絡先）
多様な人材の安定就業促進事業（中高年求職者に対するマッチング機会の提供）	【内 容】 意識改革や産業理解を促す求職者向けセミナー、採用後の雇用管理等を内容とした企業向けセミナー及び合同企業説明会等の実施 【対 象】 概ね35歳以上の中高年求職者 【日 時】 未定 【場 所】 札幌市、函館市、旭川市、帯広市、釧路市、北見市	北海道経済部雇用労政課 就業推進係 011-204-5099
人材誘致促進事業	【内 容】 道外学生の道内就職を促進するため、道外大学就職担当者に道内企業を紹介する説明会を開催するほか、大学主催の就職相談会へ参加し学生に就職情報を提供	北海道経済部産業人材課 人材確保支援係 011-251-3896
U I J ターン新規就業支援事業	【内 容】 東京圏からのU I J ターンによる新規就業を促進するため、移住支援金を交付する市町村に対して補助するとともに、移住支援金対象法人を掲載するマッチングサイトを運営	北海道経済部産業人材課 人材確保支援係 011-251-3896
QCサークル活動導入研修の開催	【内 容】 QC手法についての基本講座とともに演習によりQC手法を体験する研修会を開催 【対 象】 道内企業 【日 時】 未定 【場 所】 道央地区（札幌市内） 予定	北海道経済部産業人材課 産業訓練係 011-204-5098
地域戦略産業人材確保支援事業	【内 容】 地域を牽引する産業（ものづくり・IT・食・観光）において、良質で安定的な雇用の創出・確保を促進するため、人材確保に向けた意識改革（セミナー開催）とともに、業務の改善などの人材確保対策（アドバイザー派遣、経費補助）を支援する。 【対 象】 ものづくり・IT・食・観光関連の事業者	北海道経済部産業人材課 人材確保支援係 011-251-3896
外国人材の雇用促進事業	【内 容】 道内企業へ外国人材の就職を促進するため、外国人材の採用事例を普及するセミナーや留学生等外国人材を対象とした企業見学会、企業担当者との交流会を開催する。 【対 象】 外国人材の採用に関心のある事業者 【日 時】 未定 【場 所】 札幌市内	北海道経済部産業人材課 人材確保支援係 011-251-3896
地域企業の人材確保・情報発信支援事業	【内 容】 地域のものづくり・IT・食・観光関連企業を対象に、地域就労促進に向けた人材確保セミナーを実施するとともに、都市部（札幌）の求職者に対して地域企業説明会を実施 【日 時】 未定 【場 所】 人材確保セミナー：道内7地域、地域企業説明会：札幌市内	北海道経済部産業人材課 人材確保支援係 011-251-3896
企業見学バスツアー（一般求職者向け）	【内 容】 離職者や学卒未就職者などの一般求職者を対象に、ものづくり企業の現場を見学 【日 時】 令和2年夏頃 【場 所】 道央圏 ものづくり企業	北海道経済部産業振興課 ものづくり産業係 011-204-5323
企業見学バスツアー・勉強会（新規学卒予定者等向け）	【内 容】 本道のものづくり産業に関する勉強会の開催やものづくり企業の現場を見学 【対 象】 高校・高専・大学等の新規学卒予定者、進路担当教諭等	北海道経済部産業振興課 ものづくり産業係 011-204-5323
道外U I J ターン者確保のための採用活動費補助金	【内 容】 道内企業が行う道外在住者の採用活動への支援 【補 助】 上限5万円（補助率：1／2以内） 【対象経費】 事業者が負担する道外在住求職者との面接に係る旅費	北海道経済部産業振興課 ものづくり産業係 011-204-5323

## （2）就労環境の整備等

支援名等	支援内容	実施機関（連絡先）
多様な人材の安定就業促進事業（専門カウンセリング・合同企業説明会）【再掲】	P 5 <<人材の育成・確保>>	
多様な人材の安定就業促進事業（中高年求職者に対するマッチング機会の提供）【再掲】	P 6 <<人材の育成・確保>>	
就業環境改善等の相談支援	【内 容】中小企業等の就業環境改善を促進するため、地域企業へのハンズオン支援（専門家の派遣）と優良事例の普及に取り組む。	北海道経済部雇用労政課 就業環境係 011-204-5354
働き方改革の優良事例紹介	【内 容】働き方改革に関する優良事例を調査し、事例集を作成するとともに、フォーラムを開催	北海道経済部雇用労政課 就業環境係 011-204-5354
テレワーク導入支援	【内 容】北海道産業振興条例に基づく人材の確保を目的としたテレワーク（情報通信技術を利用した場所や時間にとらわれない働き方）の導入に要する経費への助成 <産業人材育成・確保支援事業【確保事業】> 機器購入費、システム構築費、コンサルタント料への助成 【補 助】上限60万円（補助率1/2） 【募 集】令和2年4月20日～6月10日（予定）	北海道、(公財)北海道中小企業総合支援センター 【窓口】北海道中小企業総合支援センター 011-232-2403
QCサークル活動導入研修の開催【再掲】	P 6 <<人材の育成・確保>>	

## <<各取組を支える環境づくり>>

### (1) 東北7県との連携関係の展開

支援名等	支援内容	実施機関（連絡先）
「とうほく・北海道 自動車関連技術展示商談会」の開催【再掲】	P 4 <<地場企業の参入促進、域内取引の拡大>>	
東北地域の大手自動車とのビジネスマッチング【再掲】	P 4 <<地場企業の参入促進、域内取引の拡大>>	

### (2) 物流の効率化に向けた取組の推進

支援名等	支援内容	実施機関（連絡先）
現場課題解決のための専門家派遣【再掲】	P 3 <<地場企業の参入促進、域内取引の拡大>>	

※本メニューは、現時点（R2.5.1）の予定であり、コロナウイルス影響に伴い中止、延期等が想定されます。

詳細については、随時担当連絡先にご確認ください。

※今年度よりより各企業様の視点に立った自動車関連産業の支援施策を列举しております。

去年まで掲載のあった「ヘルスケア」や「航空機関連産業」、「小中学生・高校生向け」の事業は除外しておりますので、ご注意ください。